| 授業科目名 | 開講年次 | 開講時期 | 単位数 | 時間数 | 実務経験 |
|---|---|---|---|---|---|
| 病態学概論 | 1年次 | 後期 | 1 | 15 | 有 |

| | |
|---|---|
| 科目責任者 | 水谷正彦 |
| 授業概要 | 看護を実践するにあたって、病気の成り立ちや臓器をこえて共通する炎症・循環障害・腫瘍など概要の理解を深める。 |
| 目標 | 1．病気の原因並びに病気の分類とその成り立ちを知る。<br>2．病期の分類に起こりやすい代表的な疾患を知ることができる。 |

授業内容

| 回 | 内容 | 担当 | 授業方法 |
|---|---|---|---|
| 1 | 1）病理学概要　：病気の原因①内因②外因③医原病と公害病<br>2）細胞組織の損傷と修復、炎症 | 水谷 | 講義 |
| 2 | 3）免疫、移植と再生医療　①免疫と免疫不全②アレルギーと自己免疫疾患③移植と再生医療 | 水谷 | 講義 |
| 3 | 4）循環障害①循環障害（うっ血・虚血・側副循環・血栓症・塞栓症・出血・梗塞） | 水谷 | 講義 |
| 4 | 5）代謝障害　①細胞の損傷と適応（委縮・肥大・化生）②物質沈着　③脂質代謝障害　④タンパク質代謝障害　⑤糖質代謝障害 | 水谷 | 講義 |
| 5 | 6）老化と死　①細胞の老化と個体の老化　②加齢に伴う諸臓器の変化　③個体の死　7）生活習慣と環境因子 | 水谷 | 講義 |
| 6 | 8）先天異常と遺伝性疾患①遺伝子異常　②染色体異常による疾患（性染色体異常・常染色体異常） | 水谷 | 講義 |
| 7 | 9）腫瘍　①定義と分類　②悪性腫瘍の広がり　③腫瘍発生機序・発生因子　④診断と治療 | 水谷 | 講義 |
| 8 | 試験 | 水谷 | ― |

| | |
|---|---|
| 履修条件 | なし |
| テキスト | 系統看護学講座　専門基礎分野　病理学　疾病の成り立ちと回復の促進①　医学書院 |
| 参考書 | なし |
| 評価方法・基準 | 試験(100%) |